

(様式第1号)

みなとSDGsパートナー 登録申請書

令和4年10月4日

国土交通省港湾局長 殿

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第4条第1項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

| | |
|-----------|----------------------------------|
| 企業・団体名 | 株式会社 近藤組 |
| 所在地 | 新潟県新潟市中央区稲荷町 3535 番地 1 |
| 代表者役職・氏名 | 代表取締役社長 百武伸晃 |
| 担当者連絡先 | 電話：025-222-2141 |
| | メール：shuichi-saito@kondo-gumi.com |
| ウェブサイトURL | www.kondo-gumi.com |

2. 港湾関係企業等としての事業の概要

| |
|---|
| <p>弊社は昭和14年に創業した総合建設業者であり、土木事業部門においては新潟県内の港湾・海岸を中心として自社保有の作業船舶を活用して、海上土木工事、海岸工事、護岸工事などの請負事業を実施している。</p> |
|---|

| 3側面 | SDGs 達成に向けた重点的な取組 | 2030 年に向けた指標 |
|--|-------------------------------|---------------------------------------|
| <input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済 | 環境美化活動や地域保全活動への参加（草刈り、ごみ拾いなど） | 環境美化活動や地域保全活動への年間参加件数について年間3件を6件参加する。 |
| <input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済 | 女性人材の積極的な採用 | 社員に占める女性社員割合目標を18%とする。 |
| <input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済 | ICT 建機を使用した工事受注件数を増やす。 | ICT 建機を使用した工事の受注件数を年間目標3件とする。 |

SDGs達成に向けた具体的な取組

| カテゴリー | チェック項目 | 具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。) | 主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目 | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|--|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| | | |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 人権・労働 | 【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している | ・雇用、教育、昇進、登用、福利厚生などあらゆる雇用条件で差別しない制度を構築し、その運用に経営陣が常に関与している。 | | | | | 5.1 5.2 5.5 | | | 8.5 8.8 | | 10.2 10.3 | | | | | | | |
| | 【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している | ・ハラスメントを禁止する旨就業規則に明記している。 | | | | | 5.1 5.2 5.5 | | | 8.5 8.8 | | | | | | | 16.1 | | |
| | 【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる | ・労働基準法等の改正内容を社内全体で共有している。 ・長時間労働是正のための労働生産性の改善、時間管理、対応を行っている。 | | | | | | | | 8.5 8.8 | | | | | | | | | |
| | 【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる | ・労働安全衛生マネジメントシステム(COHSMS)の認証を取得済。同システムに従って安全衛生活動を適切に実施している ・社員、協力会社向けの労働安全衛生講習会の実施等を通じて周知徹底を図っている。 | | | 3.6 | | | | | | 8 | | | | | | | | |
| | 【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる | ・【予定】メンタルヘルスに関する職場の理解を促進するための講習会の実施を計画している。 | | | 3.5 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる | ・多様な人材が活躍できるよう、育児休業制度や適切な人員配置に取り組んでいる。 ・【予定】女性社員の積極的な採用拡大を図る。 | | | | | 5.1 5.5 | | | 8.5 8.7 | | 10.2 10.3 | | | | | | | |
| | 【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している | ・建築・土木技術の向上、ICT施工技術の活用に向けて、外部講演会や現場研修の受講を推進している。 ・資格取得者に手当を支給している。 | | | | 4 | 5.5 | | | 8 | 9 | | | | | | | | |
| | 【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる | ・健康診断、ストレスチェックを全社員が受診。 ・飲酒運転の撲滅のためアルコール検知器を全社員に配布し毎朝チェックを徹底している。 | | | 3.6 | | | | | | 8 | | | | | | | | |
| 環境 | 【3Rの推進】 ・事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行う等、3R(リデュース、リユース、リサイクル)の推進に取り組んでいる | ・施工時に産廃の適正処理・再生利用等に関して環境目標を設定し取り組んでいる。 | | | | | | | | | | 11.6 | 12.4 12.5 | | 14.1 | | | | |
| | 【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガス排出量を把握し、排出量の削減を進めている | ・【予定】自社保有の作業船の内燃機関等のリバイスによる環境負荷軽減対策を推進(Sox, Nox等)する。 | | | | | | | | | | | 12.4 | 13.3 | | | | | |

(様式第4号)

令和6年1月26日

SDGs達成に向けた取組及び指標の進捗状況報告書

国土交通省港湾局長 殿

所在地：新潟県新潟市中央区稻荷町 3535 番地 1

名称：株式会社 近藤組

代表者：代表取締役社長 百武 伸晃

登録年月日：令和4年12月23日

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第7条の規定により、下記のとおり進捗状況を報告します。

| 3側面 | SDGs達成に向けた重点的な取組 | 2030年に向けた指標 | 指標の進捗状況 |
|-------------------|-------------------------------|---------------------------------------|-----------------------|
| ✓環境 □社会 □経済 | 環境美化活動や地域保全活動への参加（草刈り、ごみ拾いなど） | 環境美化活動や地域保全活動への年間参加件数について年間3件を6件参加する。 | ごみ拾いボランティア活動へ4件参加 |
| □環境 ✓社会 □経済 | 女性人材の積極的な採用 | 社員に占める女性社員割合目標を18%とする。 | 2023年5月末現在 15.7% |
| □環境 □社会 ✓経済 | ICT建機を使用した工事受注件数を増やす。 | ICT建機を使用した工事の受注件数を年間目標3件とする。 | 2023年12月末現在 受注件数1件 |

(様式第4号)

令和7年1月29日

SDGs達成に向けた取組及び指標の進捗状況報告書

国土交通省港湾局長 殿

所在地：新潟県新潟市中央区稻荷町 3535 番地 1

名称：株式会社 近藤組

代表者：代表取締役社長 百武 伸晃

登録年月日：令和4年12月23日

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第7条の規定により、下記のとおり進捗状況を報告します。

| 3側面 | SDGs達成に向けた重点的な取組 | 2030年に向けた指標 | 指標の進捗状況 |
|-------------------|-------------------------------|---------------------------------------|-----------------------|
| ✓環境 □社会 □経済 | 環境美化活動や地域保全活動への参加（草刈り、ごみ拾いなど） | 環境美化活動や地域保全活動への年間参加件数について年間3件を6件参加する。 | ごみ拾いボランティア活動へ4件参加 |
| □環境 ✓社会 □経済 | 女性人材の積極的な採用 | 社員に占める女性社員割合目標を18%とする。 | 2024年5月末現在 13.5% |
| □環境 □社会 ✓経済 | ICT建機を使用した工事受注件数を増やす。 | ICT建機を使用した工事の受注件数を年間目標3件とする。 | 2024年12月末現在 受注件数1件 |

(様式第4号)

令和7年1月13日

SDGs達成に向けた取組及び指標の進捗状況報告書

国土交通省港湾局長 殿

所在地：新潟県新潟市中央区稻荷町 3535 番地 1

名称：株式会社 近藤組

代表者：代表取締役社長 百武 伸晃

登録年月日：令和4年12月23日

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第7条の規定により、下記のとおり進捗状況を報告します。

| 3側面 | SDGs達成に向けた重点的な取組 | 2030年に向けた指標 | 指標の進捗状況 |
|-------------------|-------------------------------|---------------------------------------|--------------------------------------|
| ✓環境 □社会 □経済 | 環境美化活動や地域保全活動への参加（草刈り、ごみ拾いなど） | 環境美化活動や地域保全活動への年間参加件数について年間3件を6件参加する。 | ごみ拾いボランティア活動へ4件参加 |
| □環境 ✓社会 □経済 | 女性人材の積極的な採用 | 社員に占める女性社員割合目標を18%とする。 | 2025年5月末現在 9.3% |
| □環境 □社会 ✓経済 | ICT建機を使用した工事受注件数を増やす。 | ICT建機を使用した工事の受注件数を年間目標3件とする。 | 2025年12月末現在 受注件数2件 ICT技術者研修を実施 |